

18 慣用句 (2)

名前

年組番

100点

1 「動物に関する慣用句」() にあてはまる言葉
を下から選びなさい。 4点×10

- ① () につままれる
② () をかぶる
③ () の涙^{なみだ}
④ () の子
⑤ () の鳴くような声
⑥ 袋^{ふくろ}の ()
⑦ () の歩み
⑧ () の子を散らす
⑨ () の一声
⑩ 犬 () の仲

ア 虎^{とら} イ 鼠^{ねずみ} ウ 猫^{ねこ} エ 犬
オ 蚊^か カ 狐^{きつね} キ 猿^{さる} ク 蜘蛛^{くも} ケ 鶴^{つる} コ 雀^{すずめ} サ 牛

2 「慣用句の選択」() にあてはまる慣用句を
選びなさい。 5点×4

- ① 美しい景色に ()。
ア 固唾^{かたず}をのむ イ 泡^{あわ}を食う
ウ 息をのむ
② 孫は、() ほどにかわいい。
ア 歯が浮く イ 耳にたこができる
ウ 目に入れても痛くない
③ 彼とは初対面とは思えないほど ()。
ア 顔が広い イ 馬が合う
ウ 虫がいい
④ 家の前まで来て、() いる。
ア 二の足を踏^ふんで イ 足を棒にして
ウ 足が出て

3 「慣用句の作成と意味」() にあてはまる言葉
を□から選んで書き入れ、その意味をあとか
ら選びなさい。 各完答 5点×8

- ① () にいとまがない
② () に暮れる
③ () を置く
④ 間^{かん} () をいれず
⑤ () に触^ふれる
⑥ () が上がる
⑦ () つなぎ
⑧ 怒^{いか}り () に発する

琴線^{きんせん} 髪^{かみ} 数珠^{じゆず} 軍配^{ぐんぱい} 片棒^{かたぼう}
枚拳^{まいけん} 行水^{ぎやうすい} 一目^{いちもく} 途方^{とほう} 心頭^{しんとう}

- ア 相手の力を認め、敬意をはらう。
イ 例を挙げきれないほど多い。
ウ はげしい怒りがこみあげる。
エ 連続で連なっていること。
オ すぐさま。ただちに。
カ 人の心の奥^{おく}に触れ、感動をあたえる。
キ どうすればいいかわからなくて困る。
ク どちらか一方の勝ちが決定する。

18 慣用句 (2)

名前

年組番

1 「動物に関する慣用句」() にあてはまる言葉
を下から選びなさい。 4点×10

- ① (力) につままれる
② (ウ) をかぶる
③ (コ) の涙^{なみだ}
④ (ア) の子
⑤ (オ) の鳴くような声
⑥ 袋^{ふくろ}の(イ)
⑦ (サ) の歩み
⑧ (ク) の子を散らす
⑨ (ケ) の一声
⑩ 犬(キ) の仲

ア 虎^{とら} イ 鼠^{ねずみ} ウ 猫^{ねこ} エ 犬^{いぬ} オ 蚊^か カ 狐^{きつね} キ 猿^{さる} ケ 蜘蛛^{くも} ク 鶴^{つる} コ 雀^{すずめ} サ 牛^{うし}

2 「慣用句の選択」() にあてはまる慣用句を
選びなさい。 5点×4

- ① 美しい景色に(ウ)。
ア 固唾^{かたず}をのむ イ 泡^{あわ}を食う
ウ 息をのむ
② 孫は、(ウ) ほどにかわいい。
ア 歯が浮く イ 耳にたこができる
ウ 目に入れても痛くない
③ 彼とは初対面とは思えないほど(イ)。
ア 顔が広い イ 馬が合う
ウ 虫がいい
④ 家の前まで来て、(ア) いる。
ア 二の足を踏^ふんで イ 足を棒にして
ウ 足が出て

3 「慣用句の作成と意味」() にあてはまる言葉
を□から選んで書き入れ、その意味をあとか
ら選びなさい。 各完答 5点×8

- ① (一枚挙) にいとまがない [イ]
② (途方) に暮れる [キ]
③ (一目) を置く [ア]
④ 間(かん) 髪(かみ) をいれず [オ]
⑤ (琴線) に触^ふれる [カ]
⑥ (軍配) が上がる [ク]
⑦ (数珠) つなぎ [エ]
⑧ 怒^{いか}り(心頭) に発する [ウ]

琴線^{きんせん} 髪^{かみ} 数珠^{じゆず} 軍配^{ぐんぱい} 片棒^{かたぼう}
枚挙^{まいきよ} 行水^{ぎやうすい} 一目^{いちもく} 途方^{とほう} 心頭^{しんとう}

- ア 相手の力を認め、敬意をはらう。
イ 例を挙げきれないほど多い。
ウ はげしい怒りがこみあげる。
エ 連続で連なっていること。
オ すぐさま。ただちに。
カ 人の心の奥^{おく}に触れ、感動をあたえる。
キ どうすればいいかわからなくて困る。
ク どちらか一方の勝ちが決定する。